

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価方法について
投資有価証券……………原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について
車両運搬具……………定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
退職給与引当金………期末退職給与の要支給額から、独立行政法人勤労者退職金共済機構から給付される金額を除き、相当する金額を計上している。
- (4) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給与引当資産	3,121,000	149,000		3,270,000
運用基金積立資産	21,715,536	718,684	2,000,000	20,434,220
小 計	24,836,536	867,684	2,000,000	23,704,220
合 計	124,836,536	867,684	2,000,000	123,704,220

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	(100,000,000)		
小 計	100,000,000	(100,000,000)		
特定資産				
退職給与引当資産	3,270,000		(3,270,000)	(3,269,002)
運用基金積立資産	20,434,220		(20,434,220)	
小 計	23,704,220		(23,704,220)	(3,269,002)
合 計	123,704,220	(100,000,000)	(23,704,220)	(3,269,002)

4 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
固定負債					
退職給与引当金	3,120,387	148,615	0	0	3,269,002

5 固定資産の取得価額, 減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格, 減価償却累計額及び当期末残高は, 次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
固定資産 車両運搬具	1,738,574	1,666,626	71,948
合 計	1,738,574	1,666,626	71,948

6 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高は, 次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 地方公共団体補助金	水戸市	0	50,675,886	50,675,886	0	流動資産
合 計		0	50,675,886	50,675,886	0	

水戸市から当初51,441,000円の補助金の交付を受けたが, 実績額は50,675,886円であったため, 差額765,114円については水戸市に返還する。

7 その他公益法人の資産, 負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な書類

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	6,887,848	6,566,083
普通預金(預り金用)	577,130	826,806
当座預金	234,852	1,286,312
未収金	7,278	2,654
合 計 (1)	7,707,108	8,681,855
未払金	4,238,574	4,722,445
預り金	577,130	826,806
合 計 (2)	4,815,704	5,549,251
次期繰越収支差額 (1)-(2)	2,891,404	3,132,604